

ワイヤレス ハードウェアの FAQ

目次

[ハードウェア一般に関する質問](#)

[アクセス ポイント \(AP \)](#)

[アンテナ](#)

[イーサネット ブリッジ](#)

[ワイヤレス統合スイッチとルータ \(ISR \)](#)

[ワイヤレス ネットワーク管理デバイス](#)

[ワイヤレス LAN コントローラ \(WLC \)](#)

[ケーブル](#)

[クライアント アダプタ カード](#)

[ワークグループ ブリッジ \(WGB \)](#)

[OEM 機器](#)

[関連情報](#)

ハードウェア一般に関する質問

Q. シスコ ワイヤレス デバイス用のファームウェアとドライバの最新バージョンはどこでダウンロードできますか。

A. Cisco Aironet 機器を最良の状態で作動させるために、すべてのコンポーネントに最新のソフトウェア バージョンをロードすることをお勧めします。最新のソフトウェアとドライバは、[ダウンロード : ワイヤレス \(登録ユーザ専用 \)](#) からダウンロードできます。このソフトウェアは強力な暗号化が可能のため、ソフトウェアのダウンロード前にユーザ情報が収集されます。

米国の輸出法令遵守のために、ワイヤレス機器のソフトウェアをダウンロードするには、Cisco.com で登録する必要があります。登録は無料です。CCO アカountの登録とワイヤレスソフトウェアのダウンロードについては、[Cisco.com への登録](#)を参照してください。

Q. Cisco Aironet のコンポーネントを関連付けられるのはどのコンポーネントですか。

A. すべての Aironet デバイスが他のすべてのタイプの Aironet デバイスとアソシエートできるわけではありません。たとえば、クライアント アダプタ カードは、ワークグループ ブリッジ (WGB) とワイヤレス アソシエーションを形成できません。アソシエーション機能の詳細については、[Cisco Aironet ハードウェア アソシエーション マトリックス](#)を参照してください。

Q. Wi-Fi 認定済みの Cisco Aironet 製品はどれですか。

A. Wi-Fi 認定済みのシスコ ワイヤレス製品の最新リストを入手するには、次の手順を実行します。

1. [Wi-Fi Alliance](#) Web サイトに移動します。
2. [Wi-Fi-CERTIFIED Products] をクリックします。
3. [Filter by Company] ドロップダウン メニューで、[Cisco Systems] を選択し、[Submit] をクリックします。

Q. Cisco Aironet 製品では VLAN はサポートされますか？

A. VLAN は、Cisco Aironet アクセス ポイント (AP) とワイヤレスブリッジでサポートされます。VLAN は WGB3xx 経由では動作しません。AP が WGB として設定されている場合でも、VLAN はサポートされません。AP は、ネイティブ VLAN にリンクされたインフラストラクチャ サービス セット 識別子 (SSID) にしかアソシエートできません。Aironet ベースステーション製品でも VLAN はサポートされません。

注: Aironet 機器を最良の状態で作動させるために、すべてのコンポーネントに最新バージョンのソフトウェアをロードすることをお勧めします。最新のソフトウェアとドライバは、[ダウンロード: ワイヤレス \(登録ユーザ専用\)](#) からダウンロードできます。

VLAN の設定方法については、次のリンクを参照してください。

- AP 340/350 (VxWorks) : [VLAN の設定](#)
- ブリッジ 350 (VxWorks) : [VLAN の設定 \(350 シリーズ \)](#)
- Cisco IOS[®] ソフトウェアが付いている AP およびブリッジ — [Cisco Aironet ワイヤレス機器との VLAN を使用して...](#)

Q. Cisco Aironet の無線受信感度はどれくらいですか。

A. 各製品のデータシートに受信感度が掲載されています。データシートを探すには、[ワイヤレス製品](#)を参照してください。該当するプラットフォームを選択してから、[Product Literature] > [Data Sheets] の順に選択します。

トランスミッタ電力は受信感度に影響しないことに注意してください。

Q. Aironet アクセス ポイント (AP) を自国で購入しました。この AP を他国に送付してそこで動作するように無線機を変更する方法はありますか。

A. Aironet 製品は規制ドメインに従って製造および提供されています。これを変更する方法はありません。お客様の AP が属している規制ドメインを参照するには、[ワイヤレス LAN コンプライアンスステータス](#)を参照してください。

Q. アンテナを取り付けずに無線機を作動させると、無線機が損傷する可能性がありますか。

A. 無線機器メーカーによっては、アンテナを取り付けずに無線機を作動させないように特に警告している場合があります。アンテナなしで作動させるとトランスミッタが損傷する可能性があります。アマチュア用または商用の無線機器ははるかに高いトランスミッタ電力で動作するため、そのほとんどにこの警告が付けられています。適切なアンテナまたは負荷が使用できなければ、反射波定在波比 (SWR) に達して最終増幅段が損傷する可能性があります。この最終増幅段は電力増幅器 (PA) です。

Cisco Aironet 機器の場合は、トランスミッタ電力出力が 350 シリーズで 100 mW、340 シリーズ

で 30 mW です。損傷の可能性は低いですが、起こらないとは言えません。アンテナなしでデバイスを作動する必要がある場合は、トランスミッタ電力を 1 ~ 5 mW に下げてください。また、安全のために 50 ~ 52 Ω のダミー負荷 (減衰器) を使用することができます。ワイヤレスデバイスと一緒に、常に適切なアンテナを使用することをお勧めします。一部のワイヤレスデバイスには一体型アンテナが付属していますが、そうでないデバイスには外部アンテナが必要です。シスコ提供のアンテナとアクセサリの詳細なリストについては、「[Cisco Aironet アンテナおよびアクセサリ リファレンス ガイド](#)」を参照してください。

注意： あるデバイスのアンテナ ポートを他のデバイスのアンテナ ポートに直接接続することは絶対に避けてください。この種の接続によってデバイスが損傷する可能性があります。

アクセス ポイント (AP)

Q. 使用可能な Cisco Aironet AP のプラットフォームは何ですか。

A. 使用可能な Cisco Aironet AP のプラットフォームを以下に示します。

- Cisco Aironet 1500 シリーズ
- Cisco Aironet 1300 シリーズ
- Cisco Aironet 1240 AG シリーズ
- Cisco Aironet 1230 AG シリーズ
- Cisco Aironet 1200 シリーズ
- Cisco Aironet 1130 AG シリーズ
- Cisco Aironet 1100 シリーズ
- Cisco Aironet 1000 シリーズ

Q. Cisco Aironet AP に関する詳細情報はどこで入手できますか。

A. Cisco Aironet AP については、[Cisco Aironet AP](#) を参照してください。

Q. Lightweight AP (LAP) とは何ですか。他の Cisco Aironet AP とどこが違いますか。

A. LAP は Cisco Unified Wireless Network アーキテクチャの一部です。LAP は、ワイヤレス LAN (WLAN) コントローラ (WLC) に接続するように設計された AP です。WLC から独立して LAP を動作させることはできません。LAP は、IEEE 802.11a、802.11b、および 802.11g のデュアルバンドをサポートします。また、LAP は、動的なリアルタイム無線周波数 (RF) 管理のための同時エアー モニタリングも提供します。さらに、Cisco Aironet 1000 シリーズの LAP では、レイヤ 2 暗号化などの時間依存型の機能も処理します。これらの機能によって、Cisco WLAN によって、音声、ビデオ、データなどのアプリケーションを安全にサポートできます。



LAP は、他の Cisco Aironet AP (Autonomous AP) とは違って、WLC と組み合わせて動作します。WLC では AP の設定とファームウェアを管理します。

Q. リモート エッジ AP (REAP) とは何ですか。

A. REAP モードを使用すると、WAN リンクを経由して LAP を配置し、WLC との通信を維持しながら、通常の LAP 機能を利用できます。REAP モードは、現時点では 1030 LAP でしかサポートされていません。将来的には、より広範囲の LAP でこの機能をサポートする予定です。REAP モード機能の設定方法についての詳細は、[Lightweight AP とワイヤレス LAN コントローラ \(WLC \) を使用したリモート エッジ AP \(REAP \) の設定例](#)を参照してください。

Q. メッシュ AP とは何ですか。

A. Cisco Aironet 1500 シリーズ メッシュ AP は、頑丈な屋外ラック内で Wi-Fi クライアント アクセスとワイヤレス バックホールを統合するデュアル無線プラットフォームです。都市規模の屋外ワイヤレス ネットワークを構築し、Wi-Fi 対応クライアントへのアクセスを提供するために使用されます。1500 シリーズは、別個の無線機を使用してワイヤレス経路でトラフィックをバックホールするため、電力が供給される限りどこにでも導入することができます。1500 シリーズは、インテリジェントなワイヤレス ルーティング アルゴリズムを使用して、他の 1500 シリーズ メッシュ AP とのメッシュ ネットワークを構築します。ワイヤレス メッシュ ネットワークは自律型であり、変化の激しいネットワーク条件および環境条件下でも最適なパフォーマンスを発揮して持続するように自己修復します。



Q. Cisco Aironet AP とブリッジに使用可能な電源オプションに関する情報はどこで入手できますか。

A. [Cisco Aironet および WLAN コントローラ製品の電源オプション](#)を参照してください。このド

キュメントには、シスコワイヤレスデバイスのさまざまなモデルで使用可能な電源オプションが記載されています。

Q. 新しい WLAN 実装用の Cisco Aironet AP の購入を予定しています。購入前に、サポートされている機能と各 AP のメリットを確認しておきたいと思っています。このような情報はどこで入手できますか。

A. AP のデータシートに、AP でサポートされているさまざまな機能とメリットが記載されています。各 AP モデルのデータシートについては、次のリンクを参照してください。

- [Cisco Aironet 1500 シリーズ](#)
- [Cisco Aironet 1300 シリーズ](#)
- [Cisco Aironet 1240 AG シリーズ](#)
- [Cisco Aironet 1230 AG シリーズ](#)
- [Cisco Aironet 1200 シリーズ](#)
- [Cisco Aironet 1130 AG シリーズ](#)
- [Cisco Aironet 1100 シリーズ](#)
- [Cisco Aironet 1000 シリーズ](#)

Q. Cisco Aironet 1500 シリーズ メッシュ AP は、他の Cisco Aironet AP と相互運用できますか。メッシュ AP と互換性のあるシスコ デバイスは何ですか。

A. いいえ。Cisco Aironet 1500 シリーズは、Lightweight アクセス ポイント プロトコル (LWAPP) ベースであるため、Cisco IOS ソフトウェア ベースの Cisco Aironet ワイヤレスブリッジや AP とは相互運用できません。ただし、LWAPP ベースのすべての AP と WLAN コントローラとは相互運用できます。

Q. Cisco Aironet 1500 シリーズ AP を使用するメリットは何ですか。

A. Cisco Aironet 1500 シリーズは、大都市圏での Wi-Fi 準拠クライアントへのワイヤレスアクセスを提供します。メッシュ AP は、電源が使用可能な場所ならどこでも設置できます。ノードは、クライアントと有線ネットワーク間のワイヤレス ツールート トラフィック経路で通信します。1500 シリーズの主なメリットを以下に示します。

- コスト効率の良いソリューション
- 使用と管理が簡単
- セキュアなソリューション
- パフォーマンスと拡張性

Q. Cisco Aironet 1500 シリーズ メッシュ AP に関する詳細情報はどこで入手できますか。

A. Cisco 1500 シリーズ メッシュ AP に関する詳細情報については、[Cisco Aironet 1500 シリーズの Q&A](#) を参照してください。

Q. 屋内用耐久型 AP とされている AP プラットフォームは何ですか。

A. Cisco Aironet 1240AG、1230AG、1200 AP が屋内用耐久型 AP とされています。

Q. 屋内用 AP として使用可能な AP プラットフォームは何ですか。

A. Cisco Aironet 1130AG シリーズ、Aironet 1100 シリーズ、および Cisco Aironet 1000 シリーズ Lightweight AP (LAP) が屋内用 AP とされています。

Q. Lightweight AP プロトコル (LWAPP) を実行可能な AP モデルは何ですか。

A. 次の AP プラットフォームが LWAPP を実行できます。

- Cisco Aironet 1500 シリーズ
- Cisco Aironet 1240 AG シリーズ
- Cisco Aironet 1230 AG シリーズ
- Cisco Aironet 1200 シリーズ
- Cisco Aironet 1130 AG シリーズ
- Cisco Aironet 1000 シリーズ

注: 上記 Cisco Aironet AP は、Autonomous AP として動作するか LWAPP と連動する Cisco IOS ソフトウェアと一緒に注文することができます。部品番号から、AP が IOS ベースの AP か、LWAPP ベースの AP かを判別できます。たとえば、AIR-AP1242AG-A-K9 は IOS ベースの AP ですが、AIR-LAP1242AG-P-K9 は LWAPP ベースの AP です。1000 シリーズの AP と 1500 シリーズの AP はこの基準の例外です。1000 シリーズの AP と 1500 シリーズの AP はすべて、LWAPP しかサポートしません。

Q. AP とイーサネットブリッジの違いは何ですか。

A. AP は、無線ネットワークと有線ネットワーク間の接続点として、またはスタンドアロン無線ネットワークの中心点として機能します。AP を使用すれば、ワイヤレスクライアントから有線 LAN にアクセスできます。大規模な設置場所において、AP の無線範囲内のワイヤレスユーザは、シームレスで中断のないネットワークアクセスを維持したまま、ファシリティ全体でローミングできます。

イーサネットブリッジは有線 LAN を接続します。イーサネットブリッジは、LAN 上の 1 つのセグメントを同じ建物内または他の都市にある別のセグメントに接続します。AP は有線セグメントを接続しません。

注: AP として機能するようにブリッジを変更できます。「[ワイヤレスブリッジを AP として使用することはできますか](#)」という質問を参照してください。について、紹介させていただきます。

Q. 新しい PC Memory Card International Association (PCMCIA) カードまたは PCI カードを購入したときに、そのカードをより新しい AP に登録できない場合はどうすればいいですか。

A. 無線周波数 (RF) データ転送方式が変更されているために、AP ファームウェアのアップグレードが必要になる場合があります。使用しているデバイスがサポートされているかどうかを確認するには、[販売終了製品とサポート終了製品](#)を参照してください。必要に応じて、[ダウンロード: ワイヤレス \(登録ユーザ専用\)](#)を参照して、使用している製品のアップグレードが存在するかどうかを確認してください。

Q. AP をリピータとして使用する場合は、AP 同士をどのくらい近づける必要がある

りますか。

A. 各 AP が 1 つの無線セルを形成します。複数の AP を使用してカバレッジを広げる場合は、各セルをわずかにオーバーラップさせながら、AP を LAN に有線接続します。AP 同士の電波が干渉しないように、セルを十分離して設置します。オーバーラップが大きすぎると、無線パケットが衝突してスループットが低下する場合があります。

1 つ以上の AP をリピータとして設定する場合は、セルをわずかにオーバーラップさせる代わりに、リピータをセル距離の約 50% の位置に設置する必要があります。リピータは、有線バックボーンに接続されないため、有線 LAN 上の別の AP の無線範囲内に設置する必要があります。この要件は、AP 同士をさらに近づける必要があることを意味します。リピータ AP は、ルート AP または有線 AP の受け入れ可能な無線範囲内に設置する必要があります。

Q. AP をリピータとして使用するのどのような場合ですか。

A. 一般的に、イーサネット接続の配線が実用的ではない環境でリピータ AP を使用します。次に例を示します。

- 駐車場内に自動車修理工場やガーデン センターがある商業店舗。イーサネットの配線は現実的ではありません。
- ケーブル配線が許可されない旧跡やその他の建物。
- ケーブル配線が望ましくない広大な屋外エリア。
- 高いスループットを要求しないクライアント デバイスを構成する場合は、リピータを使用します。リピータはワイヤレス LAN (WLAN) のカバレッジ エリアを拡張しますが、スループットが大幅に減少します。
- リピータは、それにアソシエートするクライアント デバイスのすべて、または大半が Cisco Aironet クライアントである場合に使用してください。シスコ以外のクライアント デバイスは、リピータ AP との通信が困難な場合があります。

Q. AP が周波数をスキャンするのは初めて電源をオンにしたときだけですか。

A. はい。AP は初めて電源をオンにしたときにすべての周波数をサンプリングします。AP は、電源投入時自己診断テスト (POST) または再起動後にアクティビティが最も低くなる周波数を決定します。この周波数アジリティにより、チャネル調整を行う責任からユーザが解放されるわけではありません。周波数アジリティは、ワイヤレス LAN (WLAN) に慣れていないユーザが、干渉が最小になる実装を簡単に実現できるようにする機能にすぎません。

注: 複数の AP を使用した設置場所では、デバイスごとに最も混雑の少ない周波数を検索することを許可しないようにしてください。RF 環境では、資格のあるサイト調査員からの報告に基づく管理が必要です。

Q. Cisco Aironet AP 4800 モデル番号 AP4822B に関する十分な情報が公開されていないのはなぜですか。このモデルは廃止されたのでしょうか。このユニットは Cisco 以前のブランドですか。

A. AP4800B は AP340 と同じハードウェアです。モデル上に最新の 340 コードをダウンロードすれば正常に動作します。最近の 4800 ユニットのモデル番号には B が付いていません。これらのユニット上で 340 ソフトウェアを使用することはできませんが、これらの最近のユニットは相互運用が可能です。販売終了製品とサポート終了製品の詳細については、[販売終了製品とサポート終了製品](#)を参照してください。

アンテナ

Q. ワイヤレス LAN (WLAN) におけるアンテナの役割は何ですか。

A. アンテナは信号の送受信に使用されるデバイスです。アンテナは、送信時に電気エネルギーを無線周波数 (RF) 波に変換し、受信時に RF 波を電気エネルギーに変換します。アンテナのサイズと形状は、主に、受信するように設計された信号の周波数で決まります。高利得アンテナは収束の程度が高く、低利得アンテナは広角度で送受信します。アンテナは、次の 3 つの基本特性を備えたワイヤレスシステムです。つまり、ゲイン、方向、および偏波です。

Q. ワイヤレス LAN (WLAN) で使用可能なアンテナの種類は何ですか。

A. 一般的に、すべてのアンテナが次の 2 つのカテゴリに分類されます。

- 全方向性
- 指向性

シスコでは、2.4 GHz 製品ラインのアクセスポイント (AP) とブリッジの両方、および 5 GHz BR1400 ブリッジで使用する、さまざまなスタイルのアンテナを提供しています。販売されているすべてのアンテナが FCC の認可を受けています。アンテナのタイプごとにカバレッジ機能が異なります。シスコが Cisco WLAN ソリューションの一部として提供しているアンテナとアクセサリのタイプについては、「[Cisco Aironet アンテナおよびアクセサリ リファレンス ガイド](#)」を参照してください。



Q. Cisco Aironet アンテナは FCC 認定されていますか。

A. はい。すべての Cisco Aironet アンテナが FCC 認定されています。

Q. 全方向性アンテナとは何ですか。シスコのアンテナスイートの中で、全方向性カバレッジを提供するアンテナはどれですか。

A. 全方向性アンテナは、360 度の放射パターンとなるように設計されています。このタイプのアンテナは、アンテナからの全方向のカバレッジが必要な場合に使用されます。標準の 2.14 dBi Rubber Duck は全方向性アンテナの 1 つのスタイルです。

Q. 指向性アンテナとは何ですか。

A. 指向性アンテナにはさまざまなスタイルと形状のものがあります。アンテナには信号を増幅する機能はありません。トランスミッタから受け取ったエネルギーの方向を変えるだけです。アンテナがこのエネルギーの方向を変えるとき、ある方向のエネルギーは高まり、他のすべての方向のエネルギーは少なくなるような効果があります。通常、指向性アンテナのゲインが増加するほど、放射角度は狭くなります。このため、カバレッジ距離は増加し、カバレッジ角度は減少します。指向性アンテナには、八木アンテナ、パッチアンテナ、パラボラディッシュが含まれます。パラボラディッシュには非常に狭い無線周波数 (RF) エネルギー経路が設定されます。設置者は、それぞれのアンテナの向きを正しく設定する必要があります。

Q. ユニバーサルクライアントには外部アンテナを取り付けられますか？

A. はい。そのような取り付けが可能です。ユニバーサルクライアントの背面に付いている逆極性 SMA コネクタを Cisco Aironet アクセスポイント (AP) とワークグループブリッジ (WGB) が使用する同じコネクタに変換するケーブルアセンブリを利用できます。

Q. ダイバーシティアンテナの用途は何ですか。

A. ダイバーシティアンテナシステムは、マルチパス歪みと呼ばれる現象を回避するために使用されます。このシステムでは、狭い間隔で配置された2つの同じアンテナが使用されます。これにより、同じ物理エリアへのカバレッジが提供されます。マルチパス歪みとダイバーシティアンテナの用途に関する詳細については、[マルチパスとダイバーシティ](#)を参照してください。

イーサネットブリッジ

Q. シスコワイヤレスソリューションが提供するワイヤレスブリッジのプラットフォームにはどのようなものがありますか。

A. Cisco Aironet ワイヤレスブリッジのプラットフォームを以下に示します。

- Cisco Aironet 1400 シリーズ
- Cisco Aironet 1300 シリーズ
- Cisco 350 シリーズ
- Cisco 340 シリーズ

Cisco 350 シリーズブリッジと 340 シリーズブリッジは販売終了のため、購入できません。

Q. サポート終了製品に関する情報はどこで入手できますか。

A. デバイスのリストについては、[販売終了製品とサポート終了製品](#)を参照してください。

Q. イーサネットブリッジとワークグループブリッジ (WGB) の違いは何ですか。

A. イーサネットブリッジは有線 LAN を接続します。イーサネットブリッジは、LAN 上の1つのセグメントを同じ建物内または他の都市にある別のセグメントに接続します。各リモート LAN 上のワークステーションは、同じ物理 LAN 上に存在しているかのように相互に通信できます。ブリッジは、無線アクセスポイント (AP) として機能することもできます。この場合、ブリッジは次のいずれかで透過的な無線データ通信を提供します。

- 有線 LAN と、固定デバイス、ポータブルデバイス、またはモバイルデバイス間：デバイス

はワイヤレス アダプタを備えており、同じ変調を使用します。

- 無線ネットワーク内

WGB は、イーサネット対応デバイスに無線インフラストラクチャ接続を提供する小型のスタンドアロン ユニットです。WGB に接続するデバイスは、Cisco Aironet AP を介してネットワークインフラストラクチャと通信します。WGB は 10BASE-T コネクタを使用する標準のイーサネットポートを介してハブに接続します。ハブには最大 8 つのクライアント デバイスを有線接続できます。WGB は次のいずれかとのみ通信します。

- Aironet AP
- AP モードで動作するように設定された Aironet ブリッジ
- AP モードで動作するように設定された Aironet ベースステーション

WGB は、他の WGB、ワイヤレス クライアント、他社製のデバイスとアソシエートすることはできません。

Q. ワイヤレス ブリッジをアクセス ポイント (AP) として使用することはできますか。

A. はい。ワイヤレス ブリッジは AP として動作するように設定することができます。[Role in Radio Network] パラメータによって、ワイヤレス ブリッジの役割が決まります。VxWorks ベースのワイヤレス ブリッジで無線ネットワークでの役割を設定する方法については、[無線ネットワークでの役割](#) を参照してください。

IOS ベースの AP 上のワイヤレス ブリッジの役割の変更方法については、[無線ネットワークでの役割の設定](#) を参照してください。

注: このオプションは WGB3xx には適用されません。WGB3xx は、それがアソシエートする AP、ブリッジ、またはベースステーション イーサネット (BSE) へのクライアントのように動作します。

Q. ワイヤレス ブリッジ製品でブロードキャスト サービス セット 識別子 (SSID) をオフにすると、不正な IEEE 802.11b ユーザによるネットワーク アクセスが禁止されますか。

A. ブリッジ上で 802.11b クライアントが必要ない場合は、無線ネットワークでの役割のデフォルト値をブリッジ専用モードのままにします。このようにすると、他のブリッジだけがこのデバイスと通信可能になります。ブロードキャストをオフにすると、SSID を持っていないほとんどのユーザの登録が禁止されます。ただし、一部のクライアントは SSID を調査して表示することができます。そのようなクライアントは、SSID を変更して再アソシエートすることができます。SSID はセキュリティのためのものではないことに注意してください。SSID はアクセス制御の 1 つの手段にすぎません。VxWorks 製品でブロードキャストをオフにするには、[Configuration] > [Radio] > [I802.11] の順に選択します。Cisco IOS ソフトウェアを使用した製品でブロードキャストをオフにするには、[SSID Manager] タブをクリックしてゲスト モードを [no SSID] に設定します。

Q. ルート ブリッジと非ルート ブリッジの違いは何ですか。

A. ルート ユニットとは、無線インフラストラクチャの最上位つまり開始点に位置する Cisco Aironet ブリッジのことです。ルート ブリッジは、通常、メインの有線バックボーン LAN に接続されます。他のブリッジの LAN からの無線トラフィックがこのユニットを通過します。そのため、ルート ユニットの多くは、ほとんどのトラフィックを送受信する LAN に接続されます。

非ルートブリッジは、リモートブリッジまたはリピータブリッジとも呼ばれます。非ルートブリッジとは、ルートブリッジまたは別のリピータブリッジとの接続を確立して、ブリッジ先のLANの一部を接続する有線LANを作成するブリッジのことです。

イーサネットブリッジのデフォルト設定では、イーサネットブリッジがルートとして設定されます。リンクを確立するには、このデフォルト設定を非ルートに変更する必要があります。VxWorksでブリッジを非ルートとして設定するには、[Configuration] > [Radio] > [Root] > [Off]の順に選択します。Cisco IOSソフトウェアでブリッジを非ルートとして設定するには、無線インターフェイスの[Settings]タブをクリックして、ステーションの役割を[Non-Root]に変更します。

ワイヤレス統合スイッチとルータ (ISR)

Q. ワイヤレスISRのファミリに属するデバイスは何ですか。

A. ワイヤレスISRのカテゴリに属するデバイスを以下に示します。

- Cisco 3800 シリーズ ISR
- Cisco 3200 シリーズ ワイヤレス/モバイル ルータ★★リンク先変更
→/JP/support/public/nav/series_268437957.shtml★★
- Cisco 2800 シリーズ ISR
- Cisco 1800 シリーズ ISR
- Cisco 800 シリーズ ルータ
- Cisco ワイヤレス LAN コントローラ モジュール
- Cisco Catalyst 6500 シリーズ ワイヤレス サービス モジュール (WiSM)
- Cisco WLAN サービス モジュール (WLSM)

Q. ワイヤレス LAN (WLAN) コントローラ モジュールとは何ですか。

A. Cisco WLAN コントローラ モジュールを使用すれば、中小企業 (SMB) や大企業の支社は、セキュアな WLAN をコスト効率良く導入して管理することができます。このモジュールは、極めて優れたセキュリティ、モビリティ、および使いやすさをビジネスクリティカルな WLAN に提供し、最も安全なエンタープライズクラスのワイヤレスシステムを可能にします。Cisco サービス統合型ルータ (ISR) モジュールとして、一元化されたセキュリティポリシー、ワイヤレス侵入防御システム (IPS) 機能、受賞歴のある無線周波数 (RF) 管理、Quality of Service (QoS)、およびレイヤ 3 高速セキュア ローミングを WLAN に提供します。Cisco WLAN コントローラ モジュールは、最大 6 台の Cisco Aironet Lightweight アクセス ポイント (LAP) を管理し、Cisco 2800/3800 シリーズ ISR と Cisco 3700 シリーズ ルータでサポートされます。



Q. ワイヤレス LAN (WLAN) コントローラ モジュールを使用するメリットは何ですか。

A. Cisco WLAN コントローラ モジュールを使用すると、アクセス ポイント (AP) ごとに個別に設定、管理、監視する必要がなくなります。このモジュールは、Lightweight アクセス ポイント プロトコル (LWAPP) 対応の Cisco Aironet AP および Wireless Control System (WCS) と連携して、導入コストと運用コストを最小限に抑えます。これにより、IT スタッフの人数が限られている企業でも、何百ものリモート サイトにまたがるワイヤレス ネットワークを簡単に導入して管理することができます。

Q. ワイヤレス LAN (WLAN) コントローラ モジュールをサポートするサービス統合型ルータ (ISR) はどれですか。

A. Cisco WLAN コントローラ モジュールは、次のルータ プラットフォームでサポートされます。

- Cisco 3725 および 3745 ルータ
- Cisco 2811、2821、2851 ISR
- Cisco 3825 および 3845 ISR

注: Cisco 2801 ISR は、Cisco WLAN コントローラ モジュールをサポートしません。

Q. ワイヤレス LAN (WLAN) コントローラ モジュールは、Cisco 2821 および Cisco 2851 サービス統合型ルータ (ISR) で使用可能な EVM スロットに設置できますか。

A. WLAN コントローラ モジュールは、ネットワーク モジュール スロットでのみサポートされます。Cisco 2821 および 2851 ISR で使用できる EVM スロットではサポートされていません。

Q. ワイヤレス LAN (WLAN) コントローラ モジュールで制御および管理可能な Lightweight アクセス ポイント (LAP) は何台ですか。

A. Cisco WLAN コントローラ モジュールを使用すれば、Cisco サービス統合型ルータ (ISR) と Cisco 3700 シリーズ ルータで最大 6 台の WLAN LAP を管理することができます。また、WLAN の導入と管理が簡素化されます。

Q. ワイヤレス LAN (WLAN) コントローラ モジュールに関する詳細情報はどこで入手できますか。

A. 次の 2 つのドキュメントに、Cisco WLAN コントローラ モジュールに関する詳細が記載されています。

- [Cisco WLAN コントローラ ネットワーク モジュール機能ガイド](#)
- [Cisco WLAN コントローラ モジュールの Q&A](#)

Q. Wireless Service Module (WiSM) とは何ですか。

A. Cisco WiSM は、Cisco Aironet シリーズの Lightweight アクセス ポイント (LAP)、Cisco Wireless Control System (WCS)、および Cisco Wireless Location Appliance と連動して、ミッ

シジョン クリティカルな無線でのデータ、音声、およびビデオ アプリケーションをサポートする、セキュアで統一された無線ソリューションです。Cisco WiSM は、Catalyst 6500 シリーズ スイッチの 1 つのスロットを占有します。Cisco WiSM は、IT 管理者がセキュアなエンタープライズ規模の屋内と屋外の 802.11 ワイヤレス ネットワークを構築するために必要な、制御、拡張性、および信頼性を備えています。Cisco WiSM を使用すれば、企業は、音声およびデータ サービス、ロケーション トラッキング、およびワイヤレス メッシュ ネットワークから、ビジネス クリティカルなアプリケーションをサポートするポリシーを作成して適用することができます。



Q. Cisco Wireless Services Module (WiSM) に関する詳細情報はどこで入手できますか。

A. Cisco WiSM に関する詳細については、[Cisco Catalyst 6500 シリーズ Wireless Services Module](#) を参照してください。

Q. Wireless Services Module (WiSM) モジュールのインストールと設定に関する情報はどこで入手できますか。

A. WiSM モジュールのインストール手順については、[Catalyst 6500 シリーズ スイッチ Wireless Services Module インストールと設定ガイド](#)を参照してください。このドキュメントでは、WiSM モジュールの設定についても説明しています。

Q. Wireless Services Module (WiSM) モジュールは Autonomous AP で使用できますか。

A. Cisco WiSM コントローラは、Lightweight アクセス ポイント プロトコル (LWAPP) しかサポートしません。そのため、LWAPP AP 以外はサポートしません。

Q. Wireless Services Module (WiSM) モジュールに搭載されたコントローラは何台ですか。

A. Cisco WiSM モジュールごとに 2 つずつ 4404 コントローラが搭載されています。それぞれが 150 台の AP をサポートできます。

ワイヤレス ネットワーク管理デバイス

Q. ワイヤレス LAN (WLAN) の管理に使用可能なネットワーク管理デバイスは何ですか。

A. シスコでは、次のネットワーク管理デバイスを提供しています。

- CiscoWorks WLAN Solution Engine (WLSE)

- CiscoWorks WLAN Solution Engine (WLSE) Express
- Cisco Wireless Control System (WCS)
- Cisco Wireless Location Appliance

Q. Wireless LAN Solution Engine (WLSE) とは何ですか。

A. CiscoWorks WLSE は、Cisco Aironet ワイヤレス LAN (WLAN) インフラストラクチャ全体を管理するための集中型システムレベル ソリューションです。CiscoWorks WLSE の高度な無線周波数 (RF) およびデバイス管理機能が WLAN の日常業務を簡素化します。また、導入コストと運用コストを抑えながら、スムーズな導入の実現、セキュリティの向上、およびネットワーク可用性の最大化を支援します。CiscoWorks WLSE は、Cisco Structured Wireless-Aware Network (SWAN) の Autonomous アクセスポイント (AP) ソリューションの主要コンポーネントです。

Q. Wireless LAN Solution Engine (WLSE) Express とは何ですか。

A. CiscoWorks WLSE Express は、Cisco Aironet Autonomous AP の導入とセキュリティを簡素化して自動化する統合管理およびセキュリティ ソリューションです。また、1 か所以上に設置された最大 100 台の Cisco Aironet Autonomous AP の中小企業 (SMB) や大企業の支社の WLAN 導入に対するソリューションを提供します。さらに、導入の簡素化、運用の複雑さの軽減、および管理者の WLAN の可視性の向上を通して、包括的な電波/RF およびデバイスの管理機能を提供します。CiscoWorks WLSE Express は、複数の無線周波数 (RF) およびデバイス管理タスクを自動化することによって、WLAN の導入、管理、およびセキュリティに必要なコストと時間を削減します。

また、CiscoWorks WLSE Express は、統合されたユーザ認証および許可サーバも備えています。このため、WAN 帯域幅が限られたリモート オフィスや支店に導入するには理想的なソリューションです。このソリューションは、WAN 障害シナリオに対する存続可能性も確保し、ユーザをローカルで認証できるようにします。また、Cisco LEAP、Protected EAP (PEAP)、EAP Flexible Authentication via Secure Tunneling (EAP-FAST)、EAP Transport Layer Security (EAP-TLS) などの一般的な拡張可能認証プロトコル (EAP) をサポートします。

CiscoWorks WLSE Express は、最大 50 台の Cisco Aironet Autonomous AP と 500 個の AAA ユーザアカウントをサポートしますが、100 台の Cisco Aironet Autonomous AP と 1000 個の AAA ユーザアカウントをサポートするオプション ライセンス アップグレードも用意されています。100 台の AP のアップグレード オプションについては、[CiscoWorks WLSE Express 2.13](#) を参照してください。

Q. Wireless LAN Solution Engine (WLSE) と WLSE Express に関する詳細情報はどこで入手できますか。

A. WLSE については、[CiscoWorks WLSE 2.13](#) を参照してください。

WLSE Express については、[CiscoWorks WLSE Express 2.13](#) を参照してください。

Q. Wireless Control System (WCS) とは何ですか。

A. Cisco WCS は、ワイヤレス LAN (WLAN) を計画、設定、および管理するための、業界をリードするプラットフォームです。IT 管理者が中央の場所からシスコ ワイヤレス ネットワークを設計、制御、および監視できるようにするための強力な基盤を提供します。これにより、操作が

簡素化され、総所有コストが削減されます。Cisco WCS によって、ネットワーク管理者は RF 予測、ポリシー プロビジョニング、ネットワーク最適化、トラブルシューティング、ユーザ トラッキング、セキュリティ モニタリング、および WLAN システム管理を行う単一のソリューションを持つことができます。堅牢なグラフィカル インターフェイスを使用することで、WLAN の導入と操作を簡素化し、コスト効率を高めることができます。詳細なトレンド分析および分析レポートにより、Cisco WCS は現行のネットワーク操作に不可欠なものになります。

詳細については、[Cisco WCS の Q&A](#) を参照してください。

Q. シスコ ワイヤレス LAN (WLAN) ネットワークにおける Cisco Location Appliance の役割は何ですか。

A. Cisco Wireless Location Appliance は、Cisco Unified Wireless Network のコンポーネントの 1 つです。これは、WLAN インフラストラクチャ内の何千台もの 802.11 デバイスを直接同時に追跡する機能を持つ、業界初のロケーション ソリューションです。これにより、高価値資産の追跡、IT 管理、ロケーション ベースのセキュリティ、ビジネス ポリシーの適用などの重要なアプリケーションに、コスト効率の良い高解像度のロケーション ソリューションでパワーアップすることができます。この革新的なアプライアンスは、豊富でオープンなアプリケーション プログラミング インターフェイス (API) を通して、さまざまなテクノロジー パートナーやアプリケーション パートナーとの緊密な統合を可能にします。そのため、新しい重要なビジネス アプリケーションの導入が促進されます。

Cisco Wireless Location Appliance に関する詳細情報については、[Cisco Wireless Location Appliance の Q&A](#) を参照してください。

ワイヤレス LAN コントローラ (WLC)

Q. Cisco WLC とは何ですか。

A. Cisco WLC は、企業およびサービス プロバイダーのワイヤレス LAN (WLAN) 導入に最適です。このコントローラは、セキュリティ ポリシーの作成と適用、侵入防御、無線周波数 (RF) 管理、Quality of Service (QoS)、モビリティなどのシステム規模の WLAN 機能を提供します。また、Cisco Lightweight アクセス ポイント (LAP) および Cisco Wireless Control System (WCS) と連動して、IT 管理者がセキュアで大規模なワイヤレス ネットワークを構築するために必要な制御、拡張性、および信頼性を備えています。

Cisco WLC は、企業とサービス プロバイダーの既存のネットワークにスムーズに統合します。また、Lightweight アクセス ポイント プロトコル (LWAPP) を使用するレイヤ 2 (イーサネット) またはレイヤ 3 (IP) インフラストラクチャを介して Cisco LAP と通信できます。Cisco WLC を使用すれば、重要な WLAN 設定および管理機能を、ブランチ オフィスから屋外キャンパスに至る、あらゆる企業とサービス プロバイダーの場所で、完全に自動化できます。詳細については、[Cisco WLAN コントローラの Q&A](#) を参照してください。



Q. Cisco WLC とワイヤレス LAN (WLAN) コントローラ モジュールの違いは何ですか。

A. Cisco WLC の機能は Cisco WLAN コントローラ モジュールの機能と同じですが、WLC は単独のデバイスであるのに対して、WLAN コントローラ モジュールは ISR ルータに実装されるモジュールです。

Q. 使用可能な WLC のプラットフォームは何ですか。

- Cisco 5500 シリーズ WLAN コントローラ
- Cisco 4400 シリーズ WLAN コントローラ
- Cisco 2000 シリーズ WLAN コントローラ

Q. WLC で管理可能な Lightweight アクセス ポイント (LAP) は何台ですか。

A. この台数は Cisco WLC のモデルによって異なります。

Cisco 2000 シリーズは最大 6 台の LAP をサポートします。そのため、ブランチ オフィスなどの中小企業の施設に最適です。

Cisco 4400 シリーズには次のモデルがあります。

- 4402 : 2 つのギガビット イーサネット ポートを備え、12、25、および 50 台の LAP をサポートする設定で出荷されます。
- 4404 : 4 つのギガビット イーサネット ポートを備え、最大 100 台の LAP をサポートします。
注: 4402 は 1 つの拡張スロットを備え、4404 は高度な機能の追加に使用可能な 2 つの拡張スロットを備えています。4400 WLC は、最大限の可用性を保証するために、オプションの冗長電源をサポートします。この独特の機能の組み合わせにより、Cisco WLAN システムは大規模な WLAN 導入に最適です。
- Cisco 5500 シリーズは、最大 250 台の Lightweight アクセス ポイントをサポートします。

ケーブル

Q. コンソール接続に必要なケーブルは何ですか。

A. DB-9 コンソール接続を備えた従来の Cisco Aironet 製品では、コンソール接続に DB-9 オス/メスストレート ケーブルを使用します。RJ-45 コンソール接続を備えた新しい Aironet 製品では、RJ-45/DB-9 コネクタとロールオーバー ケーブルを使用します。コネクタとケーブルは、Cisco IOS ルータおよびスイッチで使用するコネクタとケーブルと類似しています。これらのケーブルとコネクタの詳細については、[コンソールおよび AUX ポートのケーブル配線ガイド](#)を参照してください。

Microsoft Windows HyperTerminal などのターミナル プログラムで、セッションを次のように設定します。

- 9600 ボー
- 8 データ ビット
- パリティなし
- 1 ストップ ビット
- フロー制御なし

Q. カテゴリ 5 (10BASE-T) ケーブルの最大長はどのくらいですか。

A. EIA/TIA の仕様によれば、最大ケーブル長は 100 m (328 フィート) です。

Q. 同軸シンネット (10BASE2) ケーブルの最大長はどのくらいですか。

A. EIA/TIA の仕様によれば、最大ケーブル長は 185 m (607 フィート) です。

Q. さらに長いアンテナ ケーブルが必要な場合はどうすればいいですか。

A. Cisco Aironet のアンテナ ケーブルには 6 m (20 フィート)、15 m (50 フィート)、22.5 m (75 フィート)、30 m (100 フィート) のものがあります。ただし、ケーブルが長いほど、通信距離が短くなります。おおよその距離については、[アンテナ計算スプレッドシート](#)を参照してください。

Q. サードパーティ製ケーブルを使用して、そこに逆極性ネジ式海軍コネクタ (RP-TNC) を取り付けることはできますか。

A. はい。そのように改造することができます。ただし、無線周波数 (RF) コネクタの取り付けの経験と技術的能力を有する場合に限りです。RF コネクタは、イーサネット コネクタよりも繊細です。

Q. アクセス ポイント (AP) またはイーサネット ブリッジのメニュー画面を表示するために必要なケーブルはどれですか。

A. オスの DB-9 とメスの DB-9 が取り付けられたストレート ケーブルを使用します。ピン 1 とピン 1、ピン 2 とピン 2 という具合に接続します。ケーブルを接続したら、Microsoft Windows HyperTerminal などのターミナル プログラムを使用します。端末を 9600 bps、8 データビット、パリティなし、1 ストップビットに設定します。

注: ヌルモデム ケーブルでは動作しません。

Q. クロスオーバー ケーブルを使用するのはいつですか。

A. クロスオーバー ケーブルは 2 台のブリッジを接続してリピータを形成するときを使用します。クロスオーバー ケーブルは、ブリッジまたはアクセス ポイント (AP) をハブを使用せずに直接ワークステーションに接続する場合にも使用できます。ブリッジをハブに接続する場合はストレート ケーブルを使用します。クロスオーバー ケーブルのピン配置を以下に示します。

1 -> 3

2 -> 6

3 -> 1

4 -> 4

5 -> 5

6 -> 2

7 -> 7

8 -> 8

Q. アンテナ ケーブル配線手順が記載されたドキュメントはありますか。

A. はい。Cisco Aironet 製品のアンテナの設置については、[アンテナ ケーブル配線](#)を参照してく

ださい。

クライアント アダプタ カード

Q. 使用可能な Cisco Aironet クライアント アダプタのタイプは何ですか。

A. Cisco Aironet ワイヤレス LAN (WLAN) クライアント アダプタは、デスクトップやモバイルのコンピューティング デバイスを 802.11a、802.11b、または 802.11g 準拠のネットワークの WLAN にスピーディーに接続するための製品です。使用可能なクライアント アダプタ モデルを以下に示します。

- Cisco Aironet 802.11a/b/g CardBus WLAN クライアント アダプタ (CB21AG)
- Cisco Aironet 802.11a/b/g PCI WLAN クライアント アダプタ (PI21AG)
- Cisco Aironet 5 GHz 54 Mbps WLAN クライアント アダプタ (CB20A)

Q. 販売が終了したシスコ クライアント アダプタ モデルは何ですか。

A. 販売が終了し、購入できないシスコ ワイヤレス クライアント アダプタを以下に示します。

- Cisco Aironet 350 シリーズ ワイヤレス LAN クライアント アダプタ
- Cisco Aironet 340 ワイヤレス PC カード アダプタ
- Cisco Aironet 340 ワイヤレス PCI/LMC アダプタ

Q. PC Memory Card International Association (PCMCIA) とそのカードに関連するアクセス ポイントは、Netware 5.1 Internetwork Packet Exchange (IPX) だけでなく TCP とも互換性がありますか。

A. はい。このカードと AP は互換性があります。このカードは、ネットワーク ドライバ インターフェイス仕様 (NDIS) 3 ドライバを搭載し、すべてのイーサネット プロトコルをサポートします。このカードがサポートするイーサネット プロトコルには、Network Basic Input/Output System (NetBIOS) Extended User Interface (NetBEUI) と IPX が含まれます。

Q. 2 台のコンピュータがアクセス ポイント (AP) を使用せずにワイヤレス クライアント カードを使用して通信することはできますか。

A. はい。2 台のコンピュータは、AP を使用せずにワイヤレス クライアント カードを使用して通信できます。PC カードをアドホック モードで接続します。このステップによって、ピア インタラクションが不要になり、1 台の PC がマスターになります。ただし、電源がオンになるまで時間がかかります。これは、カードが AP を検索するためです。

Q. 2 台のコンピュータ間でインターネットを共有できますか。

A. いいえ。インターネットを共有することはできません。インターネット接続を共有するには、別のソフトウェアをインストールする必要があります。

Q. ワイヤレス カードはピアツーピア ネットワーク コンフィギュレーションをサポートしますか？

A. カードは、次のいずれかのモードのときにピアツーピア ネットワークで機能します。

- **アドホック モード** : Cisco Aironet Client Utility を使用してアドホックをネットワーク化するようにアダプタを設定します。電源をオンにすると、カードがアソシエート先の別のカードを検索するプローブを送信します。他のカードが応答しない場合は、そのカードがプライマリカードになります。プライマリと通信可能な他の追加カードは、ピアツーピア モードでアソシエートします。クライアントが最初のスタートアップ時にプライマリの範囲外に存在していた場合は、そのクライアントもプライマリになります。そのような場合、いずれかのカードを再起動するまで互いに通信することはできません。
- **インフラストラクチャ モード (デフォルト)** : アクセスポイント (AP) をトラフィック コップとして使用して、すべてのカードが AP または一連の AP と通信します。その後で、カードは Network Basic Input/Output System (NetBIOS) Extended User Interface (NetBEUI) などの標準のピア共有を使用して相互に通信します。カードはサーバ経由でも通信できます。

Q. クライアントが、あるアクセスポイント (AP) から別の隣接 AP にクライアントアソシエーションを移動するタイミングはいつですか。

A. クライアントは、次のすべての条件が揃ったときに新しい AP とアソシエートします。

- 新しい AP の信号強度が 50% 以上ある。
- トランスミッタがアクティブになっている時間の割合が現在の AP の 20% 以内。
- 新しい AP 上のユーザ数が現在の AP 上のユーザ数より 4 以上少ない。

ただし、次の条件のいずれかが当てはまる場合は、アソシエートするユーザ数に関係なく、クライアントは変更しません。

- 信号強度が 50% に達していない場合
- トランスミッタが使用中の時間が現在の AP より 20% 以上長い場合

Q. PC Memory Card International Association (PCMCIA) または PCI カードがクラッシュ、ロック、または PC がハングした場合は、どうしたらいいですか。PC がカードを認識しない、またはカードがアクセスポイント (AP) とアソシエートしない場合は、どうしたらいいですか。

A. 更新されたドライバをインストールしてください。大抵の場合、このインストールで問題が解決します。

Q. ワイヤレス LAN (WLAN) クライアント デバイス用の Cisco Compatible Extensions プログラムとは何ですか。

A. Cisco Compatible Extensions プログラムにより、広範なクライアント デバイスは Cisco WLAN インフラストラクチャと相互運用可能となり、またシスコの革新的な機能を活用して、セキュリティ、機動性、高品質なサービス、およびネットワーク管理を強化することができます。シスコ互換クライアント デバイスは、シスコではなく、各メーカーが販売してサポートしています。シスコ互換製品の詳細については、[シスコ互換クライアント デバイス](#)を参照してください。

ワークグループブリッジ (WGB)

Q. ワイヤレス LAN (WLAN) における WGB の役割は何ですか。

A. WGB は、イーサネット対応デバイスに無線インフラストラクチャ接続を提供する小型のスタンドアロン ユニットです。WGB に接続するデバイスは、Cisco Aironet アクセス ポイント (AP) を介してネットワーク インフラストラクチャと通信します。WGB は 10BASE-T コネクタを使用する標準のイーサネット ポートを通じてハブに接続します。ハブには最大 8 つのクライアント デバイスを有線接続できます。WGB は次のいずれかとのみ通信します。

- Aironet AP
- AP モードで動作するように設定された Aironet ブリッジ
- AP モードで動作するように設定された Aironet ベースステーション

WGB は、他の WGB、ワイヤレス クライアント、他社製のデバイスとアソシエートすることはできません。

OEM 機器

Q. Dell のワイヤレス製品はシスコのワイヤレス製品と相互運用できますか？

A. Dell 4800 True Mobile シリーズの製品は、任意の Cisco Aironet 製品と相互運用可能です。ただし、Dell 4800LT シリーズの製品は Aironet 製品と相互運用できません。

注: 詳細については、[Dell Customer Support](#) を参照してください。

Q. Cisco Aironet AP4800-E イーサネット アクセス ポイント (AP) と PC Memory Card International Association (PCMCIA) PC4800 カードを使用しています。各 AP ステーションでサポート可能な PC4800 カードは何枚ですか。

A. Aironet AP4800-E イーサネット AP では、1000 枚を超える PC カードを登録できます。ただし、すべてのカードが使用中の場合はこの AP が正しく機能しません。使用中の PCMCIA PC4800 カードは、実際のスループットの 3 MB ~ 6 MB を共有します。スループットを効率的に利用可能なカードの枚数は、各カードが要求するスループットの量によって異なります。スループットの効率的な使用方法は、要求が同時に発生するかどうかによって異なります。

関連情報

- [Cisco Aironet アンテナおよびアクセサリのリファレンスガイド](#)
- [Catalyst 6500 シリーズ Wireless Services Module インストールと設定ガイド](#)
- [Cisco WLAN コントローラ ネットワーク モジュール機能ガイド](#)
- [Cisco Compatible Extensions](#)
- [ワイヤレス製品](#)
- [ダウンロード: ワイヤレス \(登録ユーザ専用 \)](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント - Cisco Systems](#)